

このたびの東北地方太平洋沖地震により、被害をうけられました皆様に、お見舞い申し上げます。一日も早く復旧されますよう心よりお祈り申し上げます。

今回の報告書では、今回の震災によりここイリノイ大学で行われている活動のいくつかを報告します。

Fundraising



Fundraising とは募金のことです。英語ではその活動自体も意味します。ここイリノイ大学では **Fundraising** がよく行われています。その活動目的はさまざまですが、学校からの許可が下りればどのような団体でも開くことができます。私は **Main Quad** (キャンパスの中心部) で義援金活動をおこないました。私が参加したのは **J-NET, J-HOP, JSA** という3つのコミュニティーが協力しておこなった **Fundraising** です。クッキーやパンケーキを売って募金の協力を呼びかけました。参加者全員の努力もあり、4日間の活動で\$7,000 を超える義援金を集めることができました。このお金はアメリカの赤十字の日本へのファンドに送られました。他にもいろいろなコミュニティーが同時期に日本のために **Fundraising** を行っていました。この活動を通して、イリノイ大学に数あるさまざまなコミュニティーの機動力の強さや、人の暖かさを感じました。

Make a Crane – help Japan

この活動は私が現在住んでいる **PAR** の向かいにある **FAR** で行われました。この活動では **Quad** をみんなで折った鶴とメッセージで飾り、その想いを伝えるというのがコンセプトだそうです。この活動は現在進行中のため進捗報告をさせていただきます。昨日は一回目の集まりがありました。今回の活動は大量の鶴の作成でした。現在は2回目の中間テスト期間にも関わらず、かなり大勢の方が鶴を折りに足を運んでいました。一体何枚の鶴ができあがったのでしょうか。来週の火曜日に **Quad** を飾る予定だそうです。同日に寄付の活動も行われていると聞いています。来月の報告書で再度ご報告いたします。昨日の様子を下に載せます。



以上で今回の報告書とさせていただきます。ここイリノイ大学では日本のためのさまざまな活動が現在進行中です。ここにいるたくさんの暖かい人たちの気持ちが届くようお祈りします。

最後まで読んでいただき、ありがとうございました。